

市の方針と重点(郷土教育)

- ◎郷土高山に根ざし未来を切り開くための資質・能力を育む
- 一挑戦し続けるたくましさの育成
- 達成感 貢献感
- 【可能性の伸長と多様性の尊重】
- 主体的・対話的で深い学びを実現する(仲間と共に)
- なりたい自分に向かい失敗を恐れず挑戦する(居場所と絆)

学校課題 ~心根を培う~

- 地域の人に見守られ、素直で従順、真面目な人柄を有する生徒が多い。
- △夢の実現に向け、地道な努力や勇氣ある挑戦ができる生徒に差がある。
- 相手の立場を考え、自ら考え判断し、主体的に動く力に弱さあり。

教育の今日的課題(新学指)

- ◎育成すべき資質・能力の明確化
- ・学びに向かう力、人間性等
- ・知識及び技能
- ・思考力、判断力、表現力等
- 予測困難な未来を生き抜く為に、より良きものを求め、自ら考え判断し、共に歩み乗り越えていく資質・能力の育成

学校の教育目標



校風

風雪に耐える強さと 花ひらく優しさがある
 高き夢に向かい 生活を美しく整えて 共に前へ進む気概がある

学校経営の構想

心(耐える強さ)

- ◇生徒(心も健やかな保健・心から味わう給食)
 - *「自分の身は自分で守る」感染症対策
 - *「食育・眠育」を大切に生活づくり
 - *「安全・安心」な配膳活動
- ◇教師(心づくり指導部)
 - *共感的な人間関係づくりを推進する!(小・中連携→不登校未然防止)
 - *一人で悩まず組織(即日複数)で対応!(SC・S相、関係諸機関との連携を密に)
 - *アレルギー対応(誤食防止)

学び(高き夢に向かう)

- ◇生徒(心を表す学習・心を育む図書)
 - *読書は、心の栄養!(朝読書の充実)
 - *デジタルシズンシップに則った、ICT機器の活用と先行的な学び(予習)の推進。
- ◇教師(学習づくり指導部)
 - *予習→疑問→導入インパクト(主体的)
 - *挙手に頼らない授業の確立!(対話的)(意図的な指名が生み出す追究型の授業、目的と手段を違えないICT機器)
 - 追究・・・深く考え極める

想像力と創造力

(花ひらく優しさ)

- ◇生徒(心を正す生活・心を見つめる整美)
 - *美しい伝統と校舎・言語環境を守る!
 - *多様性(自分と異なる意見)の尊重
 - *互いの良さを認め合える仲間(いじめ撲滅)
- ◇教師(生活づくり指導部)
 - *率先垂範、教師の背中を見て育つ生徒
 - *中山の正義のもとに、生徒議会・生徒集会・ひびき合い集会などを通し、積極的
 - に問題を投げかけ主体的に考えさせる

- ◇生徒(心を咲かせる文化・心が弾む放送)
 - *「なりたい自分」→可能性の伸長
 - *かけがえのない文化・放送活動の想像
 - *伝統を守り、新たな挑戦で歴史を創造
- ◇教師(仲間づくり指導部)
 - *キャリアサポート・三者懇談レベルへの支援(常に見届け、励まし、意味<価値>)
 - *地域とともにある学校を目指す!(生徒会から地域に貢献できる活動を呼びかける)

生活(美しく整える)

仲間(共に前へ進む)

心根を培う教育とは！

<はじめに>

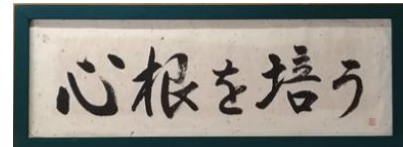
我々は、今までに経験したこともないような、予測不可能な事態がいつ起きるかも分からない時代に生きています。その中で、一人ひとりが幸せを感じながら生きるためには、「自ら問いをたて、他者と力を合わせて臨機応変に課題を解決する力」が求められています。

特に、持続可能な地域社会の主人公となるべき子どもたちは、AIが台頭し人間本来の存在意義をも揺るがす革新的な時代に生きなくてはなりません。彼らが、たくましく幸せな人生を送ることができるよう、未来に生きる子どもたちに育むべき「心根」を、常に探っていきましょう！

<共通理解>

◇ 中山中学校とは・・・

※ 「心根を培う学校」である。



◇ 中山中学校の「校風」を大切に！

※ 「風雪に耐える強さと 花ひらく優しさがある

高き夢に向かい 生活を美しく整えて 共に前に進め気概がある」

◇ 育むべき資質・能力とは・・・

花ひらく優しさのもと、多様なものの見方・考え方を大切にした
想像力と創造力を主体的に発揮できる力

○夢みる想像力と、それを形に変える創造力

○見通しをもつ想像力と、それを行動に移す創造力

子どもたちに分かる
言葉で指導する！

◇ 話や通信は、意識して「愛言葉」を使う！

※ 「花ひらく優しさ」 → 今では毎日耳にする言葉

根拠を明確にもつ

◇ 強い意志と確固たる信念をもつ！

※ 覚悟をもち、常に考え策を練る（より良い方法を探る習慣を身につける）

※ 「なぜやるのか？」「どうあるべきか？」という批判的思考を大切にして熟慮する

◇ 子どもに軸足をおく！

※ 子どもに向き合う（見届け、価値付け、意味指導 ～いつも見ているからこそ褒めて叱れる～）

※ 子どもに問題を投げかける（課題意識を持たせ、主体的に解決させる手立てを工夫）

※ 保護者と同じ方向を見る（願うのは子の幸せ、対話を大切に、笑顔で終わる懇談）

※ 子どもや親のせいにししない（～常に成長する教師であり続けるために～）

◇ 研究指定等！

※ 教育事務所による ICT 活用モデルの構築・推進事業（実践フィールド校）

※ PTA 連合会、令和6年度発表校（R5年度の実践が大切）SNS 約束づくり

※ 中部学院大学教育実習校

◇ 全校の統一感が子どもを変える！（R5に向けて：学校運営協議会より）

※ これまで同様、授業に真剣に向き合える生徒（課題：文字を美しく、大きな声で！）

※ 楽しい学校、自然と足が向く学び舎の構築（課題：新規不登校数ゼロを目指す！）

※ 社会通念（規範意識や人権）の醸成（課題：若者の SNS への投稿にブレーキを！）

※ まちづくりに参加貢献できる中学生の育成（課題：生徒会よる地域貢献を活性！）

※ 部活動のスムーズな地域移行（部活動に所属しない生徒が、孤立しない配慮を！）